



「戦場で戦わず 天の法廷で戦う！」ロバート・ヘンダーソン The Courts of Heaven- Robert Henderson

<https://youtu.be/ptXpupP6PAg>

超自然が当たり前の世界へようこそ

祈っているとき 誰もが 祈りが天井から上へは／突き抜けていかないと感じる時があります

祈っても 嘆いても うめいても／知っていることは全部やっているのに 祈りが届かない

今日のゲストは／悪魔は律法主義者だという神の啓示を受けました

しかし 毎回勝利することができる／物事の流れを根底から覆す法則を見つけたのです

この啓示を皆さんに教えてもらいたいのです！

世界中の視聴者の皆さんに／この啓示を解き放つことができることに興奮しています

人々の考え方を根本から変えるものです

その前に 少しあなたについて教えて下さい

あなたの教会では／しるしや不思議なことが起きているそうですが

実際に／雲がやってきた話をしてください

はい 今は／あちこち飛び回っていますが

教会を立ち上げ／15年間牧会をしていました

ある日曜の朝 説教をしていると／突然 1500 席ある会場に煙が立ち込め 後ろの壁が見えなくなりました

実際に煙が見えるのです／誰かがドアを開けっ放しにしたんだと思いました 2 月のテキサスだ



www.lehighvalley.com

ったのですが

外で誰かが落ち葉を燃やして／その煙が入ってきたのだと思いました

煙を見るなんて思ってもいませんでしたから

でも突然／煙の臭いがしないことに気付いたんです

そしてこれは神の栄光だと気づきました

その時から／煙は教会に入ってくるようになり

雲のように自分の上を感じたり／霧のように肌を感じることもできました

神の臨在の中にいるだけで／ものすごいことが起きるんです

ところで 祈りが聞かれるための／法的な秘密を見つけたそうですが いったい何ですか？

霊の領域では／すべてが法に基づいているということです

例えば イエスの十字架の死は／歴史上最大の法的取引だったのです

イエスが「完了した」と言った時／彼はすべての法的責務を満了したので

それがイエスの十字架の御業です

ですから 私たちはその法的権限を用い／遂行するのです

言い換えれば／判決は遂行されなければ 何の力も持たないということです

裁判官が判決を下すことができても／それを遂行する役人がいなければ 何も起こりません

私たちは聖霊により認定を受けた／油注がれた代理遂行人で

十字架の御業を用い／それに伴った作用が現実化するまで 遂行し続けるのです

私たちの大きな間違いは それを天の法廷でするかわりに／戦場で遂行してしまうことだとおっしゃっていますね？

／－そこは実際の法廷のようなところなんですか？／－もちろんです

ダニエル書 7 章 10 節では 神の御坐と呼ばれていて／ダニエルが見たものが書かれています

黙示録では ヨハネが見て エゼキエルもイザヤも見ています／聖書はそれを法廷と呼んでいます

「さばく方が座に着き／幾つかの文書が開かれた」と

書物の中には／世界中の人々の宿命が書かれています

そこに書かれていることが地上で実現化するためには／法廷での活動が必要です

詩篇 139 章 16 節では／地上の全ての人々は 天に書物を持っていると言っています

私たちは天の法廷に行き 宿命を妨げるため／敵が使ってくるあらゆる法的手段に 対抗する方法を知らなければなりません

では、敵(悪魔)が法的な要因を握っているなら／祈りが聞かれることを実際に妨げるのですね

癒し・経済的祝福・平安・／家族の救いなどの妨げもですね

－これは重要なことです／－その通りです

イエスは 3 つの側面から祈ります

ルカ 11 章と 18 章には 神を父や友として 御前に近づくことが書かれていますが／裁判官として近づくことも書かれています

これが法的な側面です／父や友としてはわかってても 裁判官として近づくことはあまりわかっていません



イエスが不正な裁判官の話をしたとき／神はそのような裁判官ではないと言っているのは明らかです

不正な裁判官でさえ やもめのために裁判をしてあげたのですから／義なる裁判官である神はどれだけ私たちのために 裁判をしてくれるでしょう

天の法廷に出るといことは／実際に その場所に行くということですか？

はい 聖書には 私たちは天で／イエスと共に座しているとあります(エペソ 2:6)

ヘブル 12:22 に「あなたがたは、シオンの山、生ける神の都…に近づいているのです」／とありその後 裁判官について書かれています

彼は「新しい契約の仲保者」「完成された義人たちの霊」／「アベルの血にまさって語る注ぎの血」とあり これらすべては 私たちが同意するよう語る天の法廷の声なのです

ですから 私たちがイエスと共に座しているというとき／ヘブル 12:22-24 で 私たちが実際にその場に来ていることを言っているのです

そこでは 天の法に関する嘆願書を述べるための／強力な権威が与えられ

神が判決を下し／それが地上でなされるのを見るのです

ヘブル 4:13 に「神の目にはすべて裸であり さらけだされています」とあるように／天の法廷に来るとき 重要なのは 霊的領域をだませないということです

そこではすべてが知られていますから

悪霊は誰が権威を持っていて／誰が持っていないかを知っています

ですから 聖なる領域に／悔い改めて入らなければなりません

でも神の恵みは 私たちに罪を犯す許可を与えるものではなく／罪を超えて 生きる力を与えるものだということを 理解しなければいけません

そうすれば 天の法廷で正当な立場を取ることができ／神の御心がなされるのを見ることのできるのです

知っているのと知らないとは大ちがいですね

これから 地球に起ころうとしていることを案じ／神が まさに今 明らかにしたいことです

まだ地球は 最悪な事態には陥っていませんから／今が最良の時です

だからこそ／神はこの啓示を理解してほしいのです

私はこのような超自然的世界を／知りたくてたまりません

CM の後 神がどのように この啓示をあなたに教えたのか／最初にそれを使った時 何が起きたのかを話してもらいましょう

天の御国を前進させようとする時や／神が定めた宿命を生きようとする時

反発が起きるのはなぜですか？／何がそうさせるのですか？

2つのことが反発を引き起こします

霊の領域では すべてが法に基づいていることを思い出してください／悪魔は したいことが自由にできないのですが

1 ペテロ 5:8 では「あなた方の敵である悪魔が 食いつくすべきものを探し求めながら／歩き回っています」とありますが 悪魔は自由には食いつくせないのです

「敵」はギリシャ語で「アンチ デコス」といい／「訴訟を起こすもの」という意味です



「アンチ」と「デコス」の2語からなっていて／「アンチ」は「反対する」「デコス」は「権利」という意味です

ですから 訴訟の目的は／合法的に 私たちのものであるものを否定することです
聖書が言っている イエスが私たちのために買い取ったものを／なぜ私たちは持っていないのでしょう？

悪魔が天の法廷で／私たちに対して 訴訟を起こしているからです

ですから 悪魔が私たちに対抗するために使っている／法的な問題を処理せずに戦場に行ってしまうと

反発が起きるのです／悪魔には法的権利があるからです

では あなたが初めて／天の法廷に行った時の話をしてください

不正な裁判官の話の中で 女が悪魔のところではなく／裁判官のところに行ったというところが興味深いとおっしゃっていましたね

そうです 第一に イエスの祈りについて学んでいくと／イエスは 祈りを決して戦場の中に描いていないのです

これはショッキングなことです／私たちは 祈りは戦場であるものだと教えられてきましたから イエスは祈りを戦場には置いていませんが／法廷には置いています

私たちは 常に争いの中にいるのですが／戦場での争いと 法廷での争いは違っています

ですから やもめが 不正な裁判官のところへ行った時／敵に話しかけませんでした

敵に対して わめいたり 叫んだり／縛り付けたりしていません

彼女は裁判官に 敵であるアンチデコスが／自分に対して 法的に無力になるような判決を求めたのです

一旦そのことがなされれば 私たちは 立って敵をしっかりとつける権威が与えられるので／敵は逃げ去らなければならないのです

ヤコブ 4:7 で

「神に従いなさい そして悪魔に立ち向かいなさい そうすれば／悪魔はあなた方から逃げ去ります」とある通りです

ー私たちは 順番を間違えていたんですね／ーそうです

この話だけで 番組が終わってしまいそうです／ほとんどの人が このことに気づいてもしませんから

私たちの全人生が記されている天の書物のことですが テレビでよく名前を見るような人達だけでなく 全ての人々にあるんですね？

それぞれの宿命が書かれた書物があるのです／私たちは その宿命を勝ち取るために戦っているのですね

全くそのとおりです 詩篇 139 章 16 節に／「胎児の私」とあるのは DNA のことだと思います

興味・賜物・好き嫌いなど 自分自身となるものですが／神は 私たちをそれぞれ違うように創られました

また「私のために作られた日々が しかも その日もないうちに」とあり／私が まだそれらの日々を生きる前に 書物が書かれたことを言っています



—悪魔は私たちを 宿命から遠ざけようとするのですね／—その通り
 神は私たちに 宿命を全うしてほしいのです／それは 天の法廷に行けば すべて法的に理解ができるのですね
 そうです／驚くことに ルカ 22 章 31 節で イエスがペテロに
 「シモン 見なさい サタンがあなたたちを麦のようにがふるいにかけることを願って／聞き届けられました」と言っているのです
 「願って」という言葉からサタンはペテロの宿命を知っていて それを阻止するため／ペテロを法廷に連れていき 問題点を指摘し 資格をなくそうとしたのです
 しかしイエスは「私が あなたのために法廷に行き 主張したので／あなたは 宿命を全うすることができます」と言いました
 —要するに イエスは弁護人なのですね／—そうです
 —では 次は息子さんの話を／—はい
 息子さんには深刻な問題があって このことが 戦場で戦う代わりに／天の法廷で問題を解決することのきっかけになったのですね？
 そうです
 すばらしい／その時 起きたことを 順序立ててお話し下さい
 息子のアダムは／人生で最悪の場所を通っていました
 離婚を経験して／ボロボロになっていたのです
 彼の妻は 彼といることもミニストリーにかかわることも／すべてやめる決意をしました
 彼は2年もの間 鬱状態になり／私は助けることができませんでした
 励ましたり 彼に対するビジョンを話したり あらゆることをしましたが／彼は 自分が価値のない 役立たずだと感じるだけでした
 もともとは／とても明るい子だったのですが
 お父さん 僕の人生は終わったんだ／神様は もう助けてくれない
 縛ったり 解き放ったり 泣いたり 嘔いたり／わめいたり 知っている祈りはすべてしました
 すると ある日／天の法廷が見え始めたんです／
 祈りの中で 主が「アダムを私の法廷に連れてきなさい」／とはっきり言われたのを聞いたのです
 皆さん これから皆さんが理解しようとしていることは／生活のあらゆる領域に有効なことです
 ロバートは神から召された教師ですから／とても分かりやすく説明してくれます
 あまりにもよくわかるので 悪魔を混乱させたくなくなりますよ／CM の後 さらに完全に明白にしていきます
 息子さんがそのような状態になって 父親として さぞ辛かったでしょう／天からの声を聞くまでは 何をしてもだめだったんですね
 息子はすべてに失敗してしまっただけと感じていたので／自分がつくられた目的を知っていながら諦めていく姿を 私は見ていました
 すると主が「彼を私の法廷に連れてきなさい」／と言ったのです
 それをするための／最低限の理解力が与えられました
 そして 息子のために 悔い改め始めました／本人はそのことができる状態にはなかったので



ですから 執り成し手とは人々が自分で祈れるようになるまで／執り成して祈る人だと教えます
 ーそのことをするためには 父親としての権威も必要でしたね／ーええ 実際に父親でしたから
 おっしゃる通り／私は彼のために悔い改め始めました

アダムが父親として夫としてのあらゆる落ち度や敵のウソを信じていたことなど／感じたこと
 理解していたこと 想像したこと すべてを悔い改めました

5分ぐらいかかりました

すると 主がとても強力で／重要なことを言うのを聞きました

「今度は あなたが彼の母親(私の妻)に言った／否定的な言葉を悔い改めなさい

告発者が／父親が彼について言った言葉を用いているのだ」と

アダム本人には決して言わなかったけれど 妻に／なぜアダムはあんなことをするんだとか 彼
 について否定的なことを言っていたのです

そのことが 彼を縛っていたんですか？

そうです／私の言葉が 敵に使われていたんです

敵は「この否定的な言葉が 父親の彼に対する証です」／と告発していたのです

私は泣きながら悔い改めました

5分ぐらいでそれが終わると／主が言われました

「では、アダムの宿命を預言しなさい／彼は目的を失っているから」

私は言いました「主よ あなたの御言葉により 宣言します／アダムはイエスキリストの福音を運
 ぶ者 高きところを歩く者となります」

すると突然 主の霊が／「さあ 鬱の霊を叱りつけなさい」と言いました

私は知らずに すべての法的問題を処理していたので／合法的に悪魔を攻撃できたのです

それで私は「サタンよ おまえを叱りつける！」／と言いました

今でも覚えています エペソ 5:14 により／こう宣言しました

「『眠っている人よ 目をさませ 死者の中から起き上がれ／そうすれば キリストが あなたを照
 らされる』

イエスの御名で 鬱の霊 お前を叱りつける／今すぐ 私の息子から出ていけ！」

2年間祈ってもかなわなかったことが／15分ほどで終わりました

祈りから起き上がると／今までとは全く違う感じがしました

一週間半後 電話が鳴り／見るとアダムからでした

「やあ！アダム」／「お父さん ちょっといい？」

「もちろん」

「何が起きたかわからないんだけど／一週間半前 突然 鬱が消えたんだ」

すばらしい！

「僕は もう神様の御心を行う用意ができてるよ」／と彼は言いました

アダムは今 自分の教会を持ち／フルタイムで牧師をしています

彼の教会は 過去9か月で／300%の成長を遂げています

神の賜物が働いているので／大きな成功をおさめているのです

しかし すべては／天の法廷でしたことの結果です



ですから よくこのように話します「戦場で2年戦っても／果たせなかったことが 法廷ではたったの15分で成し遂げられた」と

誰でも ある部分で 人より優れていたりします／そういったことすべては 天の書物に書かれています

自分の宿命を逃したり 失ってしまった人がいますが／命がある限り 宿命を成し遂げることができるのです

宿命を失ってしまったと思っている人達のために／お祈りしていただけますか？

ーもちろんです／ー祈っていただけますか？

主よ あなたが私たちの父であり 友であり／さらに裁判官であることに感謝します

信仰により／今 天の法廷の御前に進み出ます

どうか判決を下してください／あなたは全ての人間を 天からの宿命が書かれた書物と共につくられました

敵が 私たちや家庭に対して／使っているあらゆる法的問題を取り除いて下さい

では 次のように言ってください／主イエスの御名によって

私は すべての罪と咎を悔い改めます

コロサイ 2:14 を宣言します

私に対する すべての非難と相反することは／あなたがすべて取り除かれて 十字架にはりつけにされました

イエスの血潮によって／その告訴は取り下げられました

主よ あなたが裁判官として法的権限を持って／判決を下すことを認めます

私について書かれた書物の宿命を／生きることができるように

イエスの御名によって祈ります／アーメン！

祈りが なぜ届かないのか なぜ妨害するものがあるのか／ずっと不思議に思っていたあなた

今こそ／それが取り除かれる時です

そして 宿命の中へと 歩いていく時です

今は 人類史上／最も大きく神の霊が働こうとしている時です

神はあなたを／この働きの中に入れるためにつくられました

主は あなたを解放し 完全な者とし

あなたのすべてを 捧げ／イエスを主としてほしいのです

お祈りして下さい／イエス様 罪を悔い改めます 私の主になってください

Japanese Subtitles(字幕):lehighvalleyjm.com／(訳)Akemi／Copyright(著作権):sidroth.org

